

「老人保健福祉計画」に期待する

九月十五日敬老の日がくると必ずお年寄りの問題が新聞紙面を賑わします。今年も朝日新聞は「若い・を文え」の中目新聞は「老いてふるさと」と題してシリーズの掲載を始めました。

この数年この種の記事の内容は大きく変わってきています。

本来、長寿という喜ばしいはずのことが、やっかいな社会問題になっていくという実状に皮肉な現象には、何とも言いようのない気持ちにさせられるのです。しかし、これは残念ながら現実なのです。急速な高齢化によりお年寄りは好むと好まざるにかかわらず在宅医療、在宅介護に身を置くことになるであろうと推察されます。家庭に於ける介護方は、いろんな社会状況と相まって、家族そのものの変化等により、想像以上に低下しているようです。

家族の介護力だけを当てにしたのではどうしようもない事を新聞記事の中に見ることが出来ます。

◇「かわいそうでも、どうしようもない。面倒みる人がいないんやし」と評判はよくないが、老人病院への入院を拒絶した共に働く家族。近くの老人保健施設に行き来し、週二回看護婦とホームヘルパーにきてもらっていたが、足腰が弱ってどうしようもなくなったという。

◇痴呆のお年寄りを抱えた家族。「とことん家で看よう」と思ったり、「はよう死に」と口走ることも。疲れ果てた末のつぶやき。◇入退院を繰り返す父を介護する娘。「私疲れました。助けて」しかし、行政サービスはヘルパーは病院では利用できず、有償サービスに駆け込む。

◇何とか家族で頑張る為に、行政サービスのホームヘルパーを頼みに行ったが、公的に派遣出来るのは限られており、足りない分を営利を目的としない住民参加型の有償サービスを利用した。

◇このほか、報告の中には、既にある行政サービスを上手に使える人でも、回数やいろんな制限等について不安をもつケースがあります。(デイサービス等は一言でもかなり混んでいて、七月頃「あいふるの里」で何ヶ月かお話しでは、一カ月に一度くらいと聞いています)

以上のように高齢者や弱者の介護現実様々に困難であり、家族だけでは支えきれないのが実情です。在宅医療に長年かわって来られた國見辰雄先生の事例報告によると褥創の発生率は介護者によってさまざまなようです。

9月の登録状況

◇協力会員	41人
◇利用会員	12人
◇賛助会員	48人
合計	101人

「嫁の場合は実に九割以上発生、配偶者の場合は約六割強と割合少ない。母や娘が介助する場合は皆無であるのは、まさに愛情の問題と受けとめたい。なお、配偶者の内、妻の介護を夫が行っている場合の褥創発生率は一〇〇%であるが、夫の介護を妻が行っている場合の褥創発生率は約六割強である。」(一開業医と在宅医療より)

現在、県及び市町村が老人保健福祉計画を策定中でありますが、具体的な事業を踏まえたものを作っていたらいいと思わずにはいられません。

私達はこの現実を自分自身の事として受け止め、お互いにお互いを助け合う「まごころサービス尾張センター」を発足させたのはありますが、本来私達のようなグループは、公的な福祉政策で一〇〇%まかなってもらえるならば、なくてもよい筈なのです。こうした福祉政策は夢なのでしようか。皆さんで考えてみたいものです。

講演会のご案内

当センターでは、幅広い方々と一緒に在宅福祉について考える機会をもちたいと思ひ、左記の要領で講演会を企画致しました。多数のご参加をお待ちしております。

◆日時・平成五年十二月一日(水)午後一時三十分
◆場所・一宮スポーツ文化センター
◆講師・日本福祉大学教授 浜田 清方先生
◆テーマ・在宅福祉の在り方について(予定)

☆当日会場にてバザーも致します。

11月の定例会は

11月1日(月)午後1時~2時30分 思いやり会館です。
協力会員さんは必ず出席して下さい。
この日はケアはお休みです。利用会員さんご了承下さい。

まごころサービスインストラクター

養成講座ご案内

この度、日本ケアシステム協会は、まごころサービスの活動をより活発に発展させる為に下記の要領でインストラクター養成講座を開催致します。多数ご参加下さい。

記

日時 平成5年10月20~21日
場所 名古屋サンプラザ
参加費 受講料 10,000円
資料代 4,000円

詳しくは事務局へお尋ね下さい。

10月の予定

1日(金)	コスモス通信発行
4日(月)	定例会 午前10時~11時30分
5日(火)	運営委員会
	会の説明会 午後3時~4時(新)
7日(木)	一宮寮ボランティア 小集、調、鍼
11日(月)	お休み(振替休日)
12日(火)	運営委員会
14日(木)	一宮消費研究会へ 会の説明会 一宮寮ボランティア 細、浅
15日(金)	福祉バザー用品第一回準備会(締め切り)
18日(月)	一宮寮ボランティア 細、河合、野
19日(火)	運営委員会
20日(水)	日本ケアシステム協会 インストラクター養成講座
21日(木)	" "
	一宮寮ボランティア 伊藤、坂、伊藤
22日(金)	一宮市在宅介護支援システム実務者会議
25日(月)	一宮寮ボランティア 野、大
26日(火)	運営委員会
28日(木)	一宮寮ボランティア 今川、河村、川崎